

サン・ゴー・マル

## 「野菜たっぷり 350」運動 宣言

国民の健康づくり運動である「健康日本 21」では、野菜の摂取量の目標値を1日350g以上としています。しかし、平成19(2007)年の中間評価では、267gと、達成できていない状況にあります。

社団法人日本栄養士会では、国民の食生活・栄養に起因する課題に適切に対応し、その技術・学術をもって、国民が健康で生き生きとした生活を過ごせるように努めることを、社会的責務と考えています。そこで、野菜の摂取量の増加に焦点を絞り、「野菜たっぷり 350(サン・ゴー・マル)」運動として、「野菜を食べよう」キャンペーン活動を全国的に展開していきます。

1. 国民が、1日の望ましい野菜摂取量 350g を知り、摂取できるように取り組みます。
1. 地域住民が、地域の特徴を生かした野菜の摂取方法を実践できるように取り組みます。
1. 特定給食施設等において、栄養支援や食事提供を通して、野菜摂取の増加を図ります。
1. 厚生労働省、農林水産省等の事業に積極的に協力するとともに、関係団体、企業との協働により、野菜摂取量の増加に取り組みます。

平成 22 年 8 月 31 日

社団法人 日本栄養士会 会長  
中村 丁次